



『第9回屋久島学ソサエティ大会』開催

「第9回屋久島学ソサエティ大会」が下記のとおり開催されます。そのうちのテーマセッションⅠおよびⅡを令和3年度第4・5回屋久島研究講座として共催します。

開催日：令和3年12月4日(土)～12月5日(日)

場 所：屋久島環境文化村センター・オンライン(ZOOM利用)

テーマセッションⅠ 12月4日(土) ← 第4回屋久島研究講座

「琉球弧につらなる世界自然遺産：屋久島、奄美、沖縄」

テーマセッションⅡ 12月5日(日) ← 第5回屋久島研究講座

「日本の世界自然遺産の現状と課題—知床、白神山地、小笠原諸島、屋久島、奄美、沖縄をむすぶ」

☆参加希望の方は、屋久島学ソサエティHPより参加の登録を行ってください。

☆受講証明書の発行が必要な方は屋久島学ソサエティの参加登録後、財団HPより受講証明書発行申込を行ってください。(申込期間 11/20～12/3)

☆詳しくは、学ソサエティ発行のチラシをご覧ください。

イベント情報！「屋久高環境フェスタ」開催

屋久島高校では、現在地球上で起こっている様々な環境問題やSDGsにイベントを通して関心を持ってもらい、環境問題の対策に1人でも多くの人に取り組んでもらえればとの思いからイベントを開催します。ステージでは吹奏楽部の演奏や環境コースによる発表、SDGsをテーマにした講演等があります。更に、エアギター元世界チャンピオンによるパフォーマンスもあります。フードロスを経験した商品の販売や、エコ景品付きのゲームブースも多数準備しています。ぜひお越しください。

日 時：11月23日(火)祝日

会 場：屋久島高校体育館及び武道館

時 間：10:00～12:30

料 金：入場無料

※マスクの着用をお願いします。

問い合わせ先：屋久島高校 ☎ 0997-42-0013

☆屋久島環境文化財団はイベントに後援しています。



「屋久島ごども森のあそび場」開催

お子様と一緒に参加してみませんか？

日 時：12月5日(日)

内 容：森あそび他

参加費：一人当たり500円(保険料などを含む)

定 員：6組(20名程度)

締 切：11月26日(金)(先着順)

問い合わせ先：研修センター ☎ 0997-46-2900



令和3年度人材養成事業

「野外活動指導者養成セミナー」開催

自然の中で人とかかわるすべての方向けのセミナーで、NEALリーダー、キャンプインストラクター、2つの資格を効率よく取得できます。

日 時：12月21日(火)～24日(金)3泊4日

参加費：23,000円(宿泊・食費・保険料等)

*受講料の他に、テキスト代と資格登録費が別途かかります。財団HPをご覧ください。

定 員：15名(先着順)

締 切：12月7日(火)

問い合わせ先：研修センター ☎ 0997-46-2900

交流ホール展示

「屋久島和紙」研究会の展覧会

期 間：10月29日(金)～11月28日(日)

内 容：書・画 約50点



インストラクターだより

『縄文杉に次ぐ 第二の巨木』 インストラクター 小松純哉 (チャド)

「屋久島の巨木は？」と聞かれると、一番はじめに頭に浮かぶのは屋久杉である縄文杉だと思います。最大推定樹齢 7200 年、樹高 25.3m で幹回り 16.4m になり、それは小学生 13 人ほどが手を繋いで囲めるほどの太さ。まさに屋久島を代表する巨木で、きっとみなさんも知っている屋久杉の一つだと思います。

では、『第二の巨木』と言われている屋久杉を知っていますか？この屋久杉を知っている人は屋久島通と言えるかもしれません。その屋久杉の名は「大和杉」。風の影響が少ない場所にあることから樹高が 34.9m もあり、なんとあの縄文杉よりも 9m 以上も背の高い杉です。さらには調査対象となった屋久杉の中では、縄文杉に次ぐ太さと言われています。

今では人がほとんど通らなくなった登山道の奥に佇む大和杉。その道のりは静かな音のない世界。身体全身で自然を堪能しながら登ること 3 時間。目の前に現れるその杉の佇まいは堂々としていて圧巻。高さ太さに加え、木肌の美しさには言葉がでません。もう一つの魅力としては、縄文杉と違い展望デッキがなく真下までいくことができます。

(根っこを踏んで樹木を傷つけないくださいね。)

今回は大和杉の魅力についてお話しましたが、屋久島にはまだまだ知られていない魅力がたくさんあります。屋久島環境文化研修センターのインストラクターとして、これからも屋久島の魅力について伝え続けていこうと思います。



財団活動報告

『出張屋久島講座 10/6~10/7』

口永良部島の金岳小・中学校で「SDGs ボードゲーム」と「口永良部島に生きる水生生物観察&自然環境講座」を実施しました。水生生物観察では、国の絶滅危惧種に指定されている「オキチモズク」も確認することができ、口永良部島の自然の豊かさを発見した時間でした。



『ユネスコスクール登録連携推進事業 10/8』

財団では、ESD（持続可能な開発のための教育）を推進するユネスコスクール登録を目指す学校支援を行っています。先日は安房小学校にて、「水」をテーマに 1 日研修を行いました。

第二水力発電所、本坊酒造、ヤクスギランドを巡りながら、改めて「屋久島の水の豊かさ」を実感した 1 日でした。



屋久島を想う

事業課 松本 ちどり

屋久島と言えば「山」「屋久杉」という環境で数十年生活してきましたが、若い頃はこれといった感動を覚えることなく過ごしていました。



屋久島大好きな父に連れて行かれていた子どもの頃も、ひたすらゴールを目指すことにしか集中していなかった私。今考えると、とても勿体ないことをしていたなと思います。

今は子育ても落ち着き、天気の良い休みの日には夫婦で山へ行くようになりました。初心者なので近場から攻めています。電子機器に囲まれた生活から少し離れて自然の中へ～

若い頃には感じることでできなかった気持ちを味わえます。とても恵まれた環境にいることに感謝し、一緒にそれを共有してしてくれる主人にも感謝し、これからも屋久島をもっと体験してこの気持ちを伝えていけたらなと思います。

【休館日】

○村センター 11/15(月)・11/22(月)・11/29(月)・12/6(月)・12/13(月)・12/20(月)・12/27(月)～1/1(土)・1/3(月)
○研修センター 11/15(月)・11/22(月)・11/29(月)・12/6(月)・12/13(月)・12/20(月)・12/27(月)～1/3(月)

